

質問回答

2022年8月22日

「ガーナ国タマレ市電力供給安定化計画準備調査」

(公示日:2022年8月10日/調達管理番号:22a00398)について、質問と回答は以下の通りです。

1	P7 第3条(3)我が国への要望内容	配布資料の要請書では「Construction a 34.5kV switching station at Gumo in Tamale.」が要請内容にありますが、業務指示書では記載されていないため、対象外になったということでしょうか？	ご理解のとおりです。
2	P9 第6条(5)②主要機材のスペック	「日本と比較して電力設備の運転環境が厳しい」と記載されていますが、ハマターン等の自然条件が厳しいという理解で良いでしょうか。その他、特に考慮すべき運転環境がありますでしょうか。	ご理解のとおり、ハマターン等の自然条件を想定しております。
3	P15 第7条(7)調達事情調査	「また、必要に応じ材料の品質確認試験を実施し、適切な材料の調達先を検討する。」と記載されていますが、試験装置を使った品質確認試験は困難であるため、調査団による目視確認程度で良いでしょうか。	承知しました。目視確認結果を報告書に反映いただきますようよろしくお願いいたします。
4	P21 第8条 報告書等	弊社の従来の案件の例と比較し、表中の一部の成果品の提出時期は以下のようなタイミングになるのではないかと考えますが、いかがでしょうか？ (4) 準備調査報告書(案) ⇒第二次現地調査(DOD:概略設計ドラフト説明)直前の2023年6月下旬でしょうか？ (5) デジタル画像集・記録表 (6) 進捗報告書の初版 (7) 免税情報シート ⇒上記3点の提出がDODと同時期の2023年7月上旬となってい	ご提案の修正案のとおりです。

		ますが、(11)と同時期の 2023 年 11 月下旬でしょうか？	
5	P24 (2)業務量目途と業務従事者構成案の 1)業務量の目途	<p>約 15.25 人月(M/M)と記載がありますが、特記仕様書案記載の業務内容を実施するうえで、明らかに不足していると考えます。</p> <p>例えば、現地業務人月が 6.50MM とありますが、企画競争説明書の記載に従い、第一次現地調査で業務従事者 8 名、第二次現地調査にて業務従事者 3 名が渡航するためには、第一次現地調査での滞在期間が一人当たり平均およそ 15 日となり、本件と同様に配電機材及び施設の概略設計を行う他案件と比較しても明らかに日数が少なくなっております。</p> <p>そこで、本企画競争説明書での指示業務を行うにあたり必要と考える業務人月をプロポーザルにて提案し、契約交渉にて協議させていただくことは可能でしょうか。なお、その場合でも、プロポーザル時の見積もりは企画競争説明書指定の業務人月に従い積算すると理解しておりますが、それ以外の対応が望ましいのであればご指示いただけますと幸いです。</p>	ご提案のと通りの対応で承知しました。
6	P29 2 調査項目 (3)路線測量	「必要に応じ仮ベンチマークを設置、横断測量は配電柱設置予定箇所で行い、測量幅は道路敷+配電線の ROW の範囲とする」とありますが、全ての配電柱設置予定箇所での横断測量は必須でしょうか。	全ての配電柱設置予定箇所での横断測量は必須とはしません。設計に必要な代表的なポイントの横断測量の実施を計画願います。
7	P. 23 評価対象業務従事者の経歴	プロポーザル作成ガイドラインに、「担当する業務分野の 3 件の他に、業務主任者または副業務主任者の経歴について様式 4-5 (その 3)に記載する必要はありません」とございますが、組み合わせを変えて、「業務主任者/評価対象外分野」として提案した場合、3 枚紙は不要という理解でしょうか。	<p>「業務主任者/評価対象外分野」として提案いただく場合には、様式 4-5(その 3)は、不要です。</p> <p>ご参考までに、3. 業務従事予定者の経験・能力/業務主任者等としての経験において、「類似業務における業務主任(マネジメント)の経験は、国内・国外を問わず、その他の業務経験よりも高く評価する」としている等、そ</p>

			の他の評価に影響を与える可能性がありますので、ご留意願います。
--	--	--	---------------------------------

以 上